

簡易陰圧装置用 『排気HEPAフィルターユニット』

特長



フィルターユニット本体

- 1 一般病室を陰圧対応可能 (屋外排気)
- 2 室内を清浄化 (室内排気)*1
- 3 本体の差圧計でHEPAフィルターの目詰まり管理が可能

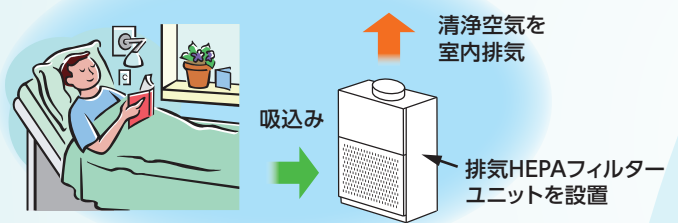
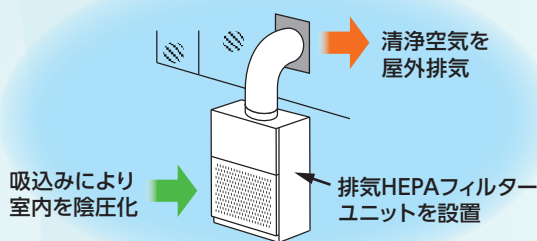
「排気HEPAフィルターユニット(本体)」と「差圧計(付属品)」を部屋に設置し排気ダクト工事を行うことにより、**簡易陰圧装置*2として使用可能**です。

*1 クリーンルーム用としては使用できません。

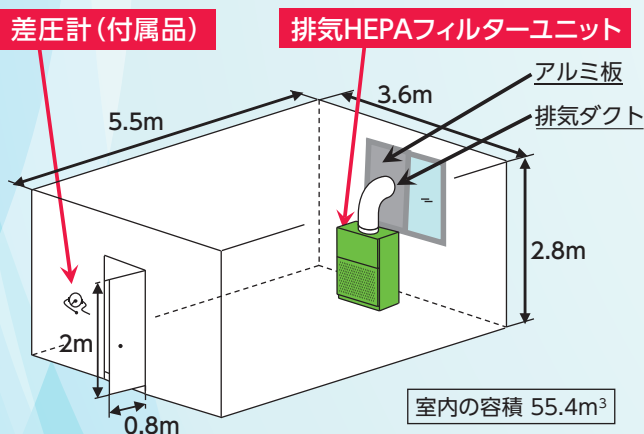
*2 CDC(アメリカ疾病予防管理センター)ガイドラインでは、ダクト接続による屋外排気で廊下との室内気圧差を-2.5Pa以下に設定することが推奨されています。

用途 病院の一般病室・診察室・待合室等での換気を行います

- 一般病室を陰圧対応可能 [イメージ図]
- 室内を清浄化 [イメージ図]



設置例



運転モード	廊下に対する室内圧力差 (Pa)
運転前(停止時)	0
強運転(10m ³ /min)	-7.8
弱運転(5m ³ /min)	-3.5

CDCガイドラインに基づき廊下に対する室内の陰圧を確認しました。

※初期風量による測定結果です。

※部屋の気密性により圧力差の結果は異なります。

